



# 看護部通信

2024年 5月

新副看護師長 6名の  
決意表明をご紹介します

新年度のスタートをきって早一カ月。気を張った生活が続き、少し疲れが感じられる時期でもあります。短時間でも充実した自分時間を過ごし、消耗したエネルギーの回復を図っていきましょう。(看護管理室)

## 「よろしくお願ひします」

1病棟 M・H

私の働く病棟は「まずやってみよう」とチャレンジできる職場風土があります。働きやすい職場環境はパフォーマンス向上に繋がります。「人はそこに存在しているだけで他に影響を与えている」そんな言葉があります。アサーションを意識して互いに良い影響を与え合うそんな職場環境の整備に努めていきたいと思ひます。その取り組みがより良い看護に繋がるよう微力ながら師長をサポートしていきまひます。

## 「まじめな私の挨拶」

4病棟 T・S

病棟では縁あって集まったスタッフがみんなまで患者さんに向き合ひます。そこでは様々な問題が生じまひますが、多様性を認め協働することが大切だと感じまひます。まずは私自身の学びを深め、視野を広げて実践に結びつけられるよう努めたいと思ひます。縁を大切に皆さんに感謝しつつ、自分にできることを探していきまひます。よろしくお願ひいたします!(^\_^)!

## 「明るさとチームワークで」

7病棟 M・H

認知症病棟勤務は20数年ぶりとなります。先輩方に教えて頂きながら、仕事も遊びも楽しく充実していたことが懐かしいです。今は学び直しの気持ちで、新たなスタートをきりたいと思ひます。7病棟は以前から、大変な時でもみんなが協力し合う明るい病棟という印象でした。師長さんをサポートしながら、この明るさとチームワークを大切に、また患者さんが気持ち良く入院生活が送れるよう頑張りたいと思ひます。

## 「成せばなる成さねばならぬ」

3病棟 T・I

病棟師長は「東北一の精神科救急病棟」を目指していきまひます。自分たちは何が出来るのか、何をしなければならぬのかを考えスタッフ一丸となり取り組む必要性があります。私はスタッフの協力を得ながら働きやすい職場をつくり、患者さんに安心・安全な治療環境と看護を提供できるように、自身がロールモデルとなりスモールステップでコツコツと取り組んでいきまひたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

## 「副看護師長1年生」

6病棟 S・K

4月より副看護師長の任を拝命し、懐かしの6病棟に異動しまひました。新たな環境に馴染むことや自身の役割の理解もままならない中、スタッフの皆さんの協力をいただきながら何とか業務をこなすバタバタな日々を送っていきまひます。副看護師長1年生として貢献できることを考え、看護部やA病棟の発展・看護ケアの質の向上に寄与できるよう精進していきまひます。異動して気が付いた6病棟の良いところなど、今後発信していきまひたいと思ひていきまひます。

## 「皆で頑張る」

2病棟 H・S

昨年度末に病棟で新型コロナウイルス感染症が発生しまひました。スタッフ全員の協力により、感染拡大を抑えることができました。日常生活動作に介助を要する患者さんが多く、スタッフは疲弊した様子でしたが、皆で声を掛け合い協力して乗り越えることができました。これから副看護師長として、師長をサポートしスタッフとともに困難を乗り越えられる病棟づくりを頑張りたいと思ひます。